作成基準日:2020年2月10日



# ティー・ロウ・プライス 世界厳選成長株式ファンド

ティー・ロウ・プライス通信では、金融市場、経済環境、注目セクター、銘柄、金融市場を動かすトレンド等に対する ポートフォリオ・マネジャーの見方をご紹介します。

2020年も低金利、低インフレの環境下、緩やかな経済成長が継続すると見込んでいます。足元、新型コロナウィル スの影響に対する懸念を背景に変動性が高まっていますが、状況は日々変化しており、長期的な経済、金融市場 への影響を見通すのは困難です。このような状況においては、短期的な動きに惑わされることなく、調整局面を魅力 的な銘柄を購入する好機と捉え、個別銘柄の調査・分析に基づく銘柄選択を継続することが重要です。

今回のティー・ロウ・プライス通信では、ポートフォリオ・マネジャーからのメッセージと注目している3つの注目分野につ いて取り上げています。

#### ポートフォリオ・マネジャーからのメッセージ

### **▲②▲** 米大統領選については不透明な要素が強く、現時点で結果を見通すのは困難

米大統領選の候補者は未だ絞られておらず、多数の候補者が候補者指名争いに参加しています。加えて 個々の候補者が掲げている政策の内容に大きな隔たりがあり、幅広い可能性が残されています。一方今 年中旬には民主党の大統領候補者が絞られることで市場の焦点はトランプ大統領の再選可能性に移行 することが想定されます。

#### 🦚 米中貿易摩擦は米大統領選挙を見据えてさらなる「進展」が見込まれる

ねじれ議会下で減税や財政支出拡大を含む景気浮揚を目的とした法案の成立が困難な状況のもと、米 中貿易摩擦がさらに深刻化すると、トランプ大統領が再選されるチャンスは著しく低下することが予想され ます。そのため、米中貿易摩擦は選挙に向けて緩和の方向となり、資産価格にプラス効果をもたらすと予 想しています。トランプ大統領にとっては、表面的にせよ自身再選のため何らかの妥結に至ることが最優先 事項になります。



# 🖤 市場の不透明感から株価が調整する場合は、有望成長銘柄への絶好の投資機会に

株価が調整する局面では「有望な持続的成長銘柄」に加え「シクリカル・グロース銘柄(循環成長銘 柄)」つまり景気や業種特有のサイクル毎に前回のピークを越えて成長し続けるような高成長企業を、将 来の予想収益に対して大幅に割安な価格で購入できる好機と捉えています。短期的な株価下落局面に 取り乱すことなく長期的な視点に立ち運用を行うことが重要と考えています。

## 

景気先行指標である製造業景況感指数(ISM)、購買担当者景気指数(PMI)が底打ちしつつあり、 当面は緩やかな経済成長が継続するものと想定しています。イノベーションを伴う創造的破壊があらゆるセ クターに影響を及ぼす中、変化の正しい側に立つ高成長企業に投資をすることが極めて重要であると考え ています。

「低金利」、「低インフレ」の環境下で世界全体の緩やかな経済成長が持続するなか、企業間、セクター間 の優勝劣敗はさらに顕著になると考えます。そのような投資環境下では緻密な企業分析に基づき長期の 視点で成長企業に投資することが投資リターンを獲得するうえでは要になると考えます。

地政学要因等により経済成長をけん引する国、セクターはその時々で異なることから、世界株式全体を投資 対象とし、市場の流れを捉えた機動的な運用が投資効果を発揮します。

また、不透明な市場環境のもと、業種内および業種間のリターン格差が開いており、企業分析に基づく詳細 なファンダメンタルズ調査、銘柄選択がより一層重要な投資環境であります。

引用した個別銘柄等は情報提供を目的として記載したものであり、特定の国・業種・個別銘柄を推奨するものではありません。また、記載時点における保有 状況であり、当社ファンドでの保有・非保有および将来の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。投資信託は、値動きのある有価証券等 (外貨建て資産には為替変動リスクもあります) を投資対象としているため、お客様の資産が当初の投資元本を割り込み損失が生じることがあります。詳しく は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

作成基準日:2020年2月10日

## 今年の注目分野・銘柄例



## 情報技術セクター:イノベーションの進展による勢力図の変化に着目

● コンピューター制御の工場稼働に必要不可欠なロボット・人工知能の普及拡大に伴う産業オート メーション関連

銘柄例:キーエンス(日本)、ヘキサゴン(スウェーデン)、浜松ホトニクス(日本)等

● 5Gの商用化、自動運転技術の進展、クラウド・コンピューティングの需要の高まり 銘柄例: サムスン電子(韓国)、アドバンスト・マイクロ・デバイセズ(米国)、インフィニオン・テクノロ ジーズ(ドイツ)、クアルコム(米国)等



### 一般消費財・サービスセクター:新興国の中間層拡大の恩恵に着目

- 電子商取引の普及拡大に伴い旧来の小売業界が窮地にたたされるなかセクター内での勝者・敗者 が顕著になっている。時代の変化に柔軟に対応し成功している勝者企業
- その中でも新興国の人口動態拡大に伴う需要拡大の恩恵をうける企業群に特に注目

銘柄例:マガジネ・ルイーザ(ブラジル)、メルカドリブレ(アルゼンチン)、トリップドットコム(中国)等



## ヘルスケアセクター:米国選挙戦の結果に左右されない銘柄選択の重要性



研究開発に裏付けられた技術力のある医薬品メーカー、ライフサイエンス関連、医療機器関連銘柄例:インテュイティブ・サージカル(米国)、アルコン(スイス)、イグザクト・サイエンシズ(米国)アセンディス・ファーマ(デンマーク)

非保有 ヘルスケア改革に影響をうけやすいマネージドケア(民間医療保険会社など)関連

## ご参考: 新型コロナウィルスの広がりを受けた株式市場の動向について運用者からのコメント



デイビッド・アイズワート ポートフォリオ・マネジャー

新型コロナウィルス感染症を巡る状況は日々変化しており、その影響を図るのは困難ですが、2003年に流行した重症急性呼吸器症候群(SARS)の学習効果から、中国政府は迅速かつ厳格な封じ込め作戦を展開しており、現時点では世界的な流行の拡大までには至らないと見ています。

今後は、新型コロナウィルス感染症の発生が今年前半の経済成長ペースを鈍化させることで、経済成長ペース加速、インフレ上昇、金利上昇期待の高まりが確認されるタイミングが後ろ倒しされることが想定されます。その結果、経済指標の回復が遅れる一方で、低金利の継続を背景とした過剰流動性が成長株を含む資産価格にプラスに働くと見ています。

基本的には、これまで同様、市場の調整局面を有望な銘柄を購入する好機と捉え、「慎重な逆張り」の姿勢でポートフォリオを運用いたします。

引用した個別銘柄等は情報提供を目的として記載したものであり、特定の国・業種・個別銘柄を推奨するものではありません。また、記載時点における保有 状況であり、当社ファンドでの保有・非保有および将来の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。投資信託は、値動きのある有価証券等 (外貨建て資産には為替変動リスクもあります)を投資対象としているため、お客様の資産が当初の投資元本を割り込み損失が生じることがあります。詳しく は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

# ~ ティー・ロウ・プライス通信 Vol. 6~



# ティー・ロウ・プライス 世界厳選成長株式ファンド

追加型投信/内外/株式

Aコース(資産成長型・為替ヘッジあり)/Bコース(資産成長型・為替ヘッジなし) Cコース(分配重視型・為替ヘッジあり)/Dコース(分配重視型・為替ヘッジなし)

## 「ティー・ロウ・プライス世界厳選成長株式ファンド」の魅力

## 広範囲な投資対象

先進国だけでなく新興国も含む世界の株式市場を投資対象とし、ティー・ロウ・プライスのグローバルな調査体制を活用。長期的に持続的な成長が期待できる企業を厳選し投資します。

# 変化を先取りする運用

変化の潮流をいち早く見極め、正しい方向性の変化が期待できる質の高い企業に早くから投資し、かつ機動的に運用することで長期的な成長トレンドを捉えた運用を目指します。

# ○ │ あらゆる成長機会を追求

銘柄選択の主な着眼点として、①イノベーション(技術革新)等による創造的破壊を伴う高い成長、②ターンアラウンド(事業再生、経営改革、 業績回復等)が期待できる企業等に着目し、さまざまな成長機会を捉えます。

## 基準価額の変動要因

#### 投資信託は預貯金と異なります。

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。したがって、投資者の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。当ファンドが有する主なリスク(ファンドが主に投資を行うマザーファンドが有するリスクを含みます。)は以下の通りです。

#### 株価変動リスク

当ファンドは、実質的に世界の株式を主要な投資対象としますので、その基準価額は、株式(米国預託証券(ADR)、欧州預託証券(EDR)、グローバル預託証券(GDR)等を含みます。)の値動きにより大きく変動することがあります。株価は、発行企業の業績、市場での需給関係、政治・経済情勢等の影響を受けて、ときには大きく変動します。発行企業が経営不安や倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなることもあります。また、当ファンドは中小型株に投資することがありますが、時価総額が小さい企業の株式は、大規模企業の株式よりも価格の変動が大きくなる場合があります。

#### 為替リスク

AコースおよびCコースは、対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。なお、主要国通貨を用いた代替ヘッジを行う場合がありますが、通貨間の値動きが異なるため、十分な為替ヘッジ効果が得られないことがあります。また、為替ヘッジを行う際は、通貨間の金利差相当分のヘッジコストがかかる場合があり、ファンドの基準価額に影響します。

BコースおよびDコースは、為替ヘッジを行わないため、為替変動の影響を直接受けます。したがって、為替相場が円高方向に進んだ場合は、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、為替相場は大きく変動する場合があります。

#### エマージング・マーケットおよびカントリー・リスク

当ファンドはエマージング・マーケット(中国、ロシア等を含む新興国市場)の株式も投資対象としています。エマージング・マーケットは先進国と比較して市場が成熟していないため、流動性が低く、価格の変動性も大きいことから、価格変動リスクが高くなる傾向にあります。また新興国は先進国と比較すると政情が不安定な国や地域が多く、投資対象国・地域における政治体制の変更、法令の変更、経済情勢の変化等の影響が市場におよぶリスクが高くなります。これらのリスクにより、基準価額が下落したり、運用方針に沿った運用が困難となる場合があります。

※基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

詳しくは、契約締結前交付書面および投資信託説明書(交付目論見書)の内容を十分にお読みください。

設定・運用は

お申込み・ 投資信託説明書 (交付目論見書)の ご請求は

# 野村證券

商 号:野村證券株式会社 金融商品取引業者:関東財務局長(金商)第142号加入協会:日本証券業協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/

一般社団法人金融先物取引業協会/一般社団法人第二種金融商品取引業協会

T.RowePrice 📆

商 号:ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社 金融商品取引業者:関東財務局長(金商)第3043号

加入協会:一般社団法人日本投資顧問業協会/一般社団法人投資信託協会

引用した個別銘柄等は情報提供を目的として記載したものであり、特定の国・業種・個別銘柄を推奨するものではありません。また、記載時点における保有 状況であり、当社ファンドでの保有・非保有および将来の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。投資信託は、値動きのある有価証券等 (外貨建て資産には為替変動リスクもあります)を投資対象としているため、お客様の資産が当初の投資元本を割り込み損失が生じることがあります。詳しく は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

# ~ ティー・ロウ・プライス通信 Vol. 6~

### お申込みメモ

au .					
購入	購入単位	一般コース: 1万口以上1口単位または1万円以上1円単位 自動けいぞく投資コース: 1万口以上1口単位または1万円以上 1円単位(分配金を再投資する場合1口単位) ※購入後のコース変更はできません。詳しくは販売会社にお問い合 わせください。	その他	信託期間 繰上償還	原則として無期限(設定日:2019年5月28日) 各ファンドについて受益権口数が50億口を下回った場合等は、 償還となる場合があります。 資産成長型:毎年3月、9月の各15日(休業日の場合は翌営業日)
時	購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。		決算日	分配重視型:毎年3月、6月、9月、12月の各15日(休業日の場合は 翌営業日)
	購入代金	販売会社の定める期日までにお支払いください。			資産成長型:年2回の決算時に、分配方針に基づいて分配を行
換金時	換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。			います。 ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。 自動けいぞく投資コースの場合、収益分配金は、税引き後、無手
	換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目からお申込 みの販売会社でお支払いします。		収益分配	数料で再投資されます。 分配重視型:年4回の決算時に、分配方針に基づいて分配を行
	申込 締切時間	午後3時までに販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。			います。 ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。 自動けいぞく投資コースの場合、収益分配金は、税引き後、無手 数料で再投資されます。
	換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、1日1件10億円を超えるご換金はできません。 また、委託会社の判断により、別途制限を設ける場合があります。		信託金の 限度額	各ファンドについて1兆円を上限とします。
申				公告	公告を行う場合は日本経済新聞に掲載します。
込につい	購入·換金 申込不可日	ニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行の 休業日には、お申込みの受付は行いません。 ※スイッチングのお申込みの場合も同様です。		運用 報告書	年2回(3月および9月)の決算時および償還時に、期中の運用 経過などを記載した交付運用報告書を作成し、販売会社を通 じて知れている受益者に対して交付します。
τ	購入・換金 申込受付の	金融商品取引所等における取引の停止、その他やむを得ない事情等があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、		スイッチング	スイッチングは、AコースとBコースの間、CコースとDコースの間で行うことが可能です。スイッチングに伴うご換金にあたっては、通常のご換金と同様に税金がかかります。
	中止および 取消し とがあります。	およびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消すことがあります。 ※スイッチングのお申込みの場合も同様です。		課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は少額投資非課税制度(NISA)の適用対象です。 配当控除の適用はありません。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

#### ■ ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用							
	購入金額(購入申込日の翌営業日の基準価額(当初申込期間は1万口当たり 1万円)×購入口数)に対し、以下の率を乗じて得た額とします。						
	購入代金	購入時手数料率					
購入時	1億円未満	3.3% (税抜3.0%)					
手数料	1億円以上5億円未満	1.65% (税抜1.5%)					
	5億円以上	0.55% (税抜0.5%)					
	※購入代金=購入口数×基準価額+購入時干数料(税込) ※スイッチングによる購入は無干数料とします。						
信託財産 留保額	ありません。						

※上記の手数料・費用等の合計額については、ご投資家の皆さまがファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。 ※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用								
運用管理 費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に対し、年1.683% (税抜1.53%) の率を乗じた額が運用管理費用(信託報酬)として毎日計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または信託終了のときにファンドから支払われます。							
その他の 費用・ 手数料	信託事務の 諸費用等	法定書類等の作成等に要する費用(有価証券届出書、目論 見書、運用報告書等の作成、印刷、交付および提出にかかる 費用)、監査費用等は、ファンドの純資産総額に対して年率 0.11% (税抜0.1%)を上限とする額が毎日計上され、毎計 算期末または信託終了のときにファンドから支払われます。						
于奴科	売買委託 手数料等	組入有価証券の売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用等が、信託財産から支払われます。 ※適用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示する ことはできません。						

#### 当資料のご利用にあたっての注意事項

当資料は、ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社が作成したお客様用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。投資信託は、値 動きのある有価証券等を対象としているため、投資元本を割り込み損失が生じることがあります。投資信託は、預金または保険契約ではないため、預金保 険および保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。また、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。銀行等の登録金 融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定 (いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。当資料に記載の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運 用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料内で表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。当資料は信頼できると考えられる 情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性あるいは完全性について保証するものではありません。当資料における見解等は資料作成時点のものであ り、将来事前の通知なしに変更されることがあります。